



3おだ保006

2021年5月

おだ学園保育通信

爽やかな風吹く5月です。しかしながら先日多摩市より各御家庭に配布された通り、新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活は慎重にならざるをえません。園においては、日々清掃と消毒等看護師を中心に予防対策を心がけています。ご家族の体調管理には引き続きご協力をよろしく願いいたします。

子どもの表情

生まれて間もない子どもの天使のほほ笑みを皆さんご存じのことと思います。

赤ちゃん本人が楽しくて笑っているわけではなく生理的に起こる笑顔だそうです…でもその笑顔は可愛いですよね。周りの大人がその笑顔に自然に顔がほころぶ時、ますます赤ちゃんへの愛が深まるのではないのでしょうか。天使のほほ笑みは、原始反射と同じようにだんだん消失していく無垢の笑みですが、今度は反対に親との触れ合いの中で意識的に起こる本当の笑顔、いわゆる社会的ほほ笑みがたくさん見られるようになっていきます。

初めての園生活では、緊張感がいっぱいこわばった顔やお家の方と離れて不安で朝は泣いていた子。今では、担任と触れ合い一緒にあれば満面の笑顔になれるようになりました。

幼児は、担任以外の保育者とも親しみ安心した表情で自分の好きなあそびを進めています。

アプリとホームページの活用

子どもを中心とした活動の中では、様々な表情があります。担任はその姿をできる限り保護者の方々と共有するために0，1，2歳児はアプリにて、3，4歳児はHPにて配信しています。是非ご覧になってお子さまの成長を確認すると同時に、子どもたちの姿に癒されてください。また、アプリはお家の様子も日々の保育の参考にさせていただいています。お手数ですが、食事や睡眠時間等入力をしてください。幼児は、就学前までの姿を考察しながらドキュメンテーションで伝えています。園内にも掲示していますので、乳児の保護者の方もご覧ください。

個人面談について

今月は保護者会を予定していましたが、密を避けるためにも個別の個人面談になりましたので、ご出席のほどよろしくお願いいたします。

